

提出年月日: 令和元年 9 月 17 日

提案団体名: ABB日本ベレー株式会社

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙の(1)~(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p>1. エネルギーマネジメントシステムパッケージ: ABB Ability OPTIMAX Virtual Power Pools 工場、特定域内また地理的に分散しているエネルギーリソースを束ね需要予測、再生可能エネルギーの発電予測、市場情報などの予測データを基に前日に運転スケジュールの算出する。リソースの最新計測データを取り込み、制御計画の補正をリアルタイムで行う。計画に基づき、リソースへの制御指令の送信も行う。 主な機能 ・事前計画、リアルタイム補正、制御対象への制御指令、天気予報等、外部データの取り込み 接続可能な設備 ・PV、風力、発電機、蓄電池、CHP、EV充電器、EVバス、系統連携、電力市場等</p> <p>2. 集中監視: ABB Ability™ Collaborative Operations Center お客様のプラントや本部とCollaborative Operations Centerのスタッフとの連携によって、より良い運転につながる実用的な情報、技術的知識を提供。プラントおよび設備の最適化から有効性の向上、高度な排出ガス制御、そして組織全体の安全性の向上まで、プラント運転に関わるほぼ全てを網羅。 主な提供機能 ・分析可視化、シミュレーション、アラームマネジメント、予知保全、排出量監視、性能の最適化等</p> <p>3. ABB Ability for Cyber Security Service CyberSecurityWorkplace PC・ネットワーク機器を常に最新のバージョンに保つことで脆弱性を無くす。 SILENTDEFENSE サイバー攻撃の兆候を捕らえ、被害が発生する前に対処。</p>	(2)、

(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ
 ※課題については、別紙の(ア)~(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>【工場向けエネルギーマネジメント】ABB日本ベレー 三島本社敷地内 Site EMS 工場に保有するPV、EVチャージャー、バッテリー、社屋を組み合わせたエネルギーマネジメントを実現 【ビル向けエネルギーマネジメント適用事例】ビル空調機器向けのDRシステムの適用 ビルに導入されたバッテリーやEVチャージャーとの連携も可能。 BCP用途に導入されたバッテリーや小規模の自家発電の有効活用にも適用可能。 【再生可能エネルギー利用最大化】アルバ島 ディーゼル発電の利用最小化 特定地域内において再生可能エネルギーの最大活用のための演算、環境負荷の最小化等、地産地消向けのソリューションとして応用。 【EVバス運行管理】スイスジュネーブ EVバスによる路線バスの充電管理 Smart CityにEVバス導入された際、電欠を防ぎ充電計画を配信するシステムを提供。 【集中監視】イタリア ジェノア 集中監視センター 複数のプラントを監視。また、世代交代によりノウハウを逸することがないようにデータを蓄積。</p>	ア、イ、ウ

※(1)(2)について、複数ある場合は項目毎に対応の記載をお願いします。

※既に構想中、実施中のプロジェクトがある場合は、別途そのプロジェクト単独での提案も可能です。

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)

デジタル推進室	新井裕	080-6980-6592	hiroshi.arai@jp.abb.com
---------	-----	---------------	--